

「ヒト生体イメージングを目指した革新的バイオフィotonics技術の構築」における

用語の説明

分子イメージングとは

生体内での分子の動きを、「プローブ」と呼ばれる化合物や光の特性などを用いて可視化する手法のこと。生体にダメージを与えることなく、生きたまま体内の様子を観察することができます。ここでは、ヒトに利用できるイメージング技術の開発を目指しています。

プローブとは

ある分子の動きを捉えるための手掛かりになる物質のことを言います。例えば、がんの特異的な分子に目印をつけることができると、この目印をもとに、体外からがんの存在や大きさ、転移の有無などの進行具合がわかるようになります。